

第6回 地方消費者行政専門調査会

(社)北海道消費者協会
会長 橋本 智子

1. 地方における商品テストの実態等について
 - a) 消費生活相談との関わり
 - ・ 商品の品質に関する相談が多い
 - ・ 迅速・的確な解決には商品テストとの連携が重要
 - b) 地域特性を踏まえた対応
 - c) 消費者への啓発活動

2. 商品テスト室の施設・人材面の現状と課題
 - a) 施設の現状
 - ・ 施設の立地と機器の老朽化
 - ・ 消費者行政活性化基金の活用
 - b) 人材育成と確保の必要性

3. 国民生活センター・NITE との関わりについて
 - a) テスト依頼実績と情報共有
 - b) 今後の関係について

4. おわりに

○参考資料

平成20年度商品テスト受付件数
北のくらし「地デジチューナーの商品テスト」
テスト室開放による親子連れの実験の様様

道立消費生活センター商品テスト部

平成20年度 テスト室受付件数（相談件数9026件中 641件）

		食料品	住居品	光熱水 品	被服品	保健 衛生品	教養 娯楽品	車両・ 乗 り物	土地建 物設備	他の商 品	小計	合計
テ ス ト	苦 情	76	37	1	15	5	12	1	1	0	148	228
	問合わせ	77	2	0	1	0	0	0	0	0	80	
技 術 相 談	苦 情	39	50	8	33	12	114	81	13	2	352	413
	問合わせ	26	16	1	7	4	2	1	3	1	61	
合 計		218	105	10	56	21	128	83	17	3	641	641

○テスト

ガスクロマトグラフによる残留農薬や食品添加物の検出をはじめ、電子顕微鏡、軟エックス線装置などの多様なテスト機器を活用し、さらに衣食住全般にわたる専門的知識や経験に基づいたテストを行い、苦情相談の解決につなげています。

○技術相談

過去にテストした同一商品やデータがあるものは基本的にはテストはしません。技術相談として対応しています。特に車両関係や化学物質過敏症や電磁波などの相談にも対応しています。

画質・音質に機種間の差なし

～地上デジタルチューナーの性能～

2011年7月25日から、現在視聴しているアナログ放送からデジタル放送へ全面移行します。それまでに地上デジタル放送対応のテレビを新たに購入するか、今使用しているアナログテレビに地上デジタルチューナーを接続する準備が必要です。そこで、地上デジタルチューナーの性能をテストするとともに、一般消費者に対し地デジ放送の認知度などについてアンケート調査をしました。



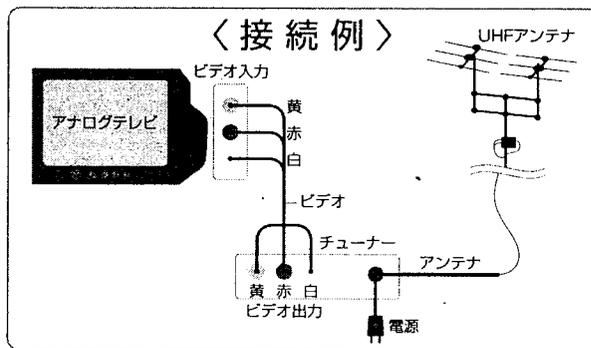
(全機種付属されていた) でチューナーとテレビを接続し、チャンネル合わせ(プリセット)をします。

テスト品目

1～2万円の地上デジタルチューナー5機種(以下、チューナー)。地上波放送(NHK2局、民放5局)のみ受信できるタイプで、衛星放送(BS・CS)は受信できません。

テスト方法

20型のブラウン管テレビ(アナログ方式)を使用し、それぞれの機種を接続し機種間の比較をしました。また、アナログ放送と、デジタル放送の画質・音質も比較しました。



テスト結果

○画質

テレビに接続した場合、機種間の差はほとんどありませんでした。なお、アナログ放送と、チューナーを接続したデジタル放送の画質はどの番組を視聴してもデジタル放送の方が鮮明で色合いが良く、ゴースト(二重映り)が全くない結果でした。

○音質

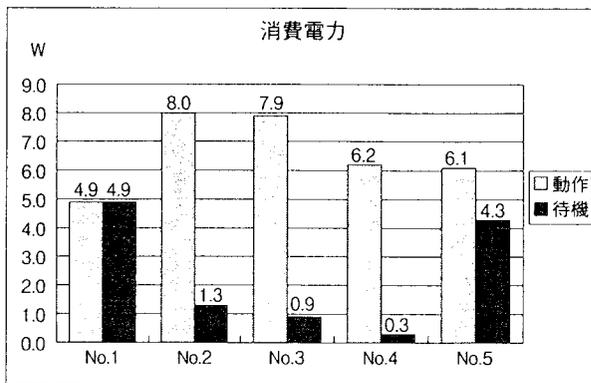
音質に関しても機種間およびアナログ放送との差はありませんでした。

○接続方法

全機種とも今使用しているアナログテレビに接続されているアンテナコードを外し、チューナー側に取り付けます。ビデオコード

○消費電力(動作時・待機時)

動作時(視聴しているとき)最も高い機種でもNo.2の8.0Wと低い消費電力でした。待機時(視聴していないとき)に関しては、No.1が4.9W、次いでNo.5が4.3Wと一般の電気製品の中でも高い傾向にありました(グラフ参照)。



○電子番組

地上デジタル放送には約1週間分の番組表が情報としてありますが、チューナーには2

テスト結果一覧

No.	品名	型式	メーカー名	購入価格(円)	テスト結果							
					画質	音質	接続方法	消費電力(W)		電子番組表示機能(注)	データ放送(注)	高画質出力端子(注)
								視聴時	待機時			
1	テレビ用地デジチューナー	DTV-S30	(株)バッファロー	11,800	○	○	○	4.9	4.9	○	-	-
2	地上デジタルチューナー	DT610	マスプロ電工(株)	19,800	○	○	○	8.0	1.3	-	-	D端子
3	地上デジタルハイビジョンチューナー	HVT-T100	I-O DATA	14,800	○	○	○	7.9	0.9	-	-	S端子 D端子
4	地上デジタルチューナー	DTC30	八木アンテナ(株)	17,800	○	○	○	6.2	0.3	○	-	S端子
5	地上デジタルハイビジョンチューナー	DIR510	DXアンテナ(株)	19,800	○	○	○	6.1	4.3	-	-	S端子 D端子 HDMI端子

(注) -…機能なし

機種しか機能が搭載されていませんでした。また、一画面に表示される情報も地デジ対応テレビに比べ少ない結果でした。

○データ放送

地上デジタル放送には映像のほかデータ放送と称して、ニュースや天気予報などがデータとして表示できます。しかし、全機種とも機能はありませんでした。

まとめとアドバイス

- 画質・音質とも機種間での大きな差はありませんでした。ビデオ出力端子（音声は赤と白色で画像が黄色）以外に高画質な出力端子（HDMI端子やD端子など）が付いている機種は価格が高い傾向にあります。テレビ側に高画質な入力端子がない場合は、ビデオ出力端子のみの機種を選びましょう。
- チューナーは持ち帰り商品なので、自分で接続しなくてははいけません。アンテナ線とビデオコードを接続し、チャンネルを合わせます。自分でビデオデッキなど接続できる人は十分可能。販売店に依頼する場合は一般的には有料です。
- 基本的には現在使っているアンテナ（UHF）が使用可能。ただし、築10年を経過した集合住宅や難視聴地区では改修工事が必要

な場合もあります。

アンケート調査

認知度はほぼ100%

普及率はいまいち

- 回答者200人（男性83人、女性108人、不明9名）、調査期間平成21年1月
- アナログテレビを使えなくなることを知っているのは99.0%、デジタルチューナーを使えばアナログテレビが使えることを知っている人は89.0%。すでにデジタルテレビを所有している人は44.0%。なお、21年9月時点での総務省の調査では、全国平均69.5%、北海道は63.4%。
- デジタルテレビを購入していない112世帯のうち、購入予定を「アナログ終了の少し前」としているのが38.4%。「今の時点では考えていない」14.3%、「今のテレビが故障したら」12.5%。購入を控えている理由は「価格がどんどん下がっているから」54.5%、「もっと機能が上がると思うから」11.6%の順。
- 地デジへ移行することについては「時代の流れなので仕方がない」43.0%、「難しくて分からない」38.5%、「今のテレビで十分なので必要ないと思う」35.5%の順（複数回答）。

ちびっ子たちにも大人気!

カルチャーナイトに164人

毎年恒例のカルチャーナイト（実行委主催）が、今年は7月23日に開かれました。公共施設や一般企業が夏の夜に一般開放するもので、道立消費生活センターも参加し、テスト室を開放しました。子供から大人まで164人が訪れ、さまざまな機器類に実際に触れ、ミニ実験も体験しました。



◀ 白衣を着てミニ実験に挑戦する子供たち。食品に使われている着色料について、試薬などを用いて確認。気分は科学者？

▲ 低温室は、寒冷地仕様の製品の性能をテストするため、マイナス30℃まで設定可能。実際に寒さを体感するとともに、そこで凍らせたバナナを金槌代わりにして釘を打つ子供

▲ 紫外線鑑別器をのぞき込む参加者。再生紙のポケットティッシュに蛍光染料が含まれていることにびっくり！手前にあるのは、繊維の状態などを調べる実体顕微鏡。今回は紙幣の隠し文字探しに使用